

発行:日本司法書士政治連盟

発行人:田嶋規由 編集人:芝 将宏

ホームページアドレス:<http://www.ns-seiren.net/>

メールアドレス :office@ns-seiren.net

〒160-0003 東京都新宿区本塩町 9 番地 3

TEL03-3359-0498 fax03-5366-5310

★ 詳細の情報は homepage をご覧ください

★ 速報のため、変更される可能性があります

【日司政連からのお願い】 政連会費をより有効に活用したい。 ⇒ そこで、皆様のメールアドレスを各单位司政連へご連絡ください。

細田長司日司連新会長下での 初の日司連・日司政連の協議会開催さる!!

平成21年9月30日司法書士会館5階会議室にて、協議会が開催された。

細田・田嶋両会長の挨拶の後、両団体から報告があり協議に入った。

協議事項は以下の3点。

- I 今後の協議会の定例化について
- II 司法書士制度推進議員連盟の今後について
- III 諸課題について

I に関しては、2ヶ月に1回を目途に協議会を開催する事で合意した。

II に関しては、あくまで議員連盟の国会議員において決定する事項ではあるが、下記の基本的考えに基づいて今後の対応を図ることを概ね合意した。

- ①政権交代が行われたが、従来から超党派議員をもって組織された司法書士制度推進議員連盟の形態（超党派議連）を継続すること
- ②議員連盟役員は、政権与党議員を頂点とする体制を基本的に維持すること
政権交代が生じたので、超党派議連は継続しつつ、与党第一党の会長を中心とする役員体制にならざるを得ないであろう
- ③総選挙の結果、議連所属の衆議院議員の約半数が議席を失ったが、在任中ご尽力をいただいた議員との信義を損なわない事、また新加入議員を推薦する場合には、あくまでも司法書士制度に対して理解があり、かつ単位司政連としての選挙支援体制が十分に図れる議員であることを前提に推薦してもらうこと

III に関して、①本年度簡裁代理権認定考査の合格率低下と司法書士二分化の懸念

②法務省の新オンライン申請システム設計に対する期限と問題点

以上について意見交換を行った中で、積み重ねてきた議連決議の重要性に変わりはないこと及び具体的政策要望・税制改正等の文案についてはあらためて協議が必要との確認がなされた。